

## 施策評価調書(21年度実績)

政策体系	施策名	中小企業支援体制の整備	施策コード	Ⅲ-1-(4)
	政策名	活力を創造する商工業等の振興	主管部局名	商工労働部
			担当課室名	商工労働企画課
施策概要	民間金融機関等と連携し、県制度資金をはじめとした中小企業者への多様で円滑な資金供給に取り組む。また、中小企業の経営革新、技術力の向上が促進されるよう、(財)大分県産業創造機構や県産業科学技術センターの中小企業支援機関としての機能強化を図るとともに、複雑・多様化した中小企業のニーズに対応した経営改善普及事業や地域の活性化に向けた取組を行えるよう商工会、商工会議所等商工関係団体の充実・強化を図る。			

### 【評価指標】

①	主な取組	i	指標	基準値		21年度			22年度	27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値
	金融支援の充実・強化	i	融資件数	H16	4,718	—	6,501	—	—	—
	支援機関の機能強化	ii	産業創造機構企業間取引紹介件数	H16	222	285	545	191.2%	300	330
		iii	産業科学技術センター指導育成件数	H16	955	1,370	1,069	78.0%	1,395	1,535
	商工関係団体との連携強化	iv	小規模事業者巡回指導件数	H16	32,655	45,700	52,934	115.8%	46,200	48,400
						平均達成率(%)		128.4%		

### 【業績評価】

No.	業 績 評 価		
i	—	平成20年後半から始まった景気の後退による中小企業の融資ニーズの高まりに対応するため、国・県が緊急保証制度の設定や新規融資枠の拡大、融資要件の緩和等を実施した結果、基準値を大幅に上回った。	平 均 評 価
ii	達成	自動車関連産業を中心とした産業の集積が進展する中で、大分県産業創造機構が取引拡大を図るための企業情報の収集・提供、商談会の開催等に努めたことにより、目標値を上回った。	
iii	著しく不十分	経済不況のあおりを受け、県内製造業の業績が悪化し、技術開発等への取り組みが難しくなり、産業科学技術センターへの新技術開発等の相談件数が伸び悩んだため、目標値を下回った。	
iv	達成	商工会合併による本所・支所体制の確立により巡回指導機能が強化され目標を達成した。	達成